



# ダグラス・ラミスさん講演と 金子勝さん(立正大学)との対談



「基地」「憲法」「沖縄」を熱く語ります。

- テーマ： 「**基地と憲法**」
- と き： 5月19日（土）午後1時30分～5時
- ところ： 愛知大学豊橋キャンパス 記念会館3階
- 参加費： 1,000円（高校生以下無料）**チケットあります**

\*身体の不自由な方、ご参加頂ける場合は実行委員会までご連絡ください。

- 第1部 ダグラス・ラミスさん講演
- 第2部 金子勝さんとの対談
- 第3部 質問タイム

## ダグラス・ラミスさん Charles Douglas Lummis

アメリカ合衆国の政治学者、評論家。  
専門は政治学。沖縄在住。

サンフランシスコに生まれ、カリフォルニア大学バークレー校卒業。1960年海兵隊員として沖縄県に駐留。1961年除隊後、関西に住み、ベ平連の一員として日本での活動を始める。1980年津田塾大学教授。2000年退職。以後は沖縄に移り住み、沖縄国際大学非常勤講師を勤める傍ら、執筆や講演活動を行っている。日本人論批判で知られ、のちに平和運動家として文筆活動をする。

## 金子勝さん

講  
師  
紹  
介

1944年名古屋市出身の法学者。愛知大学法経学部法学科、同大学院法学研究科修了。専門は憲法学、政治学、社会科学論。現在、立正大学法学部教授。

愛知大学時代に日本国憲法の礎である「憲法草案要綱」を作成した鈴木安蔵に師事。鈴木の後志を継いで「憲法九条」を守る護憲平和運動を日本全国に展開している。「九条の会」傘下の「九条科学者の会」呼びかけ人を務めている。趣味は漫画と落語。

(インターネット・フリー百科事典『ウィキペディア：Wikipedia』より編集)

◆ 主催：金子勝「憲法講座」実行委員会・愛知大学九条の会

連絡先：垣内暎恵 0532-64-3363 (090-3586-4510) 杉浦雄司 0532-62-0016



## ■ 著書

### ダグラス・ラミスさん

憲法と戦争 (晶文社、2000年)

経済成長がなければ私たちは豊かになれないのだろうか  
(平凡社、2000年・平凡社ライブラリー2004年)

世界がもし100人の村だったら

池田香代子著 ダグラス・ラミス (翻訳)  
(マガジンハウス 2001年)

憲法は、政府に対する命令である。(平凡社、2006年)

要石：沖縄と憲法9条 (晶文社、2010年)

### 金子 勝さん

社会科学の構造 (勁草書房)

日本国憲法の原理と「国家改造構想」 (勁草書房)

社会科学の世界 (勁草書房)

鈴木安蔵先生から受け継ぐもの

-鈴木安蔵先生、生誕百年記念シンポジウムの記録-  
(金子勝発行)

憲法? (金子勝・木村康子共著) (本の泉社)

## ■ 会場案内

**徒歩** 新豊橋駅から「渥美線」で「愛知大学前駅」下車。副門より会場まで5分

**乗用車** 会場前に駐車場あり。入口は259号線「正門」(時習館高校の斜め前)から。  
但し、出来るだけ、公共交通機関をご利用ください。



- ◆ 参加団体：豊橋市職員労働組合、東三河九条の会、とよかわ九条の会、渥美半島九条の会、新日本婦人の会豊橋支部
- ◆ 協力団体：蒲郡市職員労働組合、豊川市職員労働組合、東三河労働組合総連合、愛知県高等学校教員組合、奥三河九条の会  
コープあいち、新日本婦人の会豊川支部、豊橋民主商工会、豊橋・田原年金者組合
- ◆ 賛同者：川澄哲夫 (豊橋市在住：元慶応義塾大学教授)、戸田英夫 (元中部電力技術職)、鈴木規夫 (愛知大学教授)  
新津嗣郎 (愛知大学教授)、田川光照 (愛知大学教授)、長屋 誠 (弁護士)  
安間 慎 (原水爆禁止愛知県協議会副理事長)、四谷 勲 (「週間金曜日」東三河読者会)、梅村直子 (元教員)  
竹内教江 (豊川市在住・無職)、柿野アキ系 (新城市在住・元教員)、渡辺のり子 (医師・ペシャワール会豊橋)  
朝倉照雄 (このこのつ会の会長)、鈴木みさ子 (豊橋情報公開をすすめる会・事務局)  
奥宮芳子 (設楽ダム建設中止を求める会・事務局長)、林 美春 (浜岡原発の危険性を考える会)
- ◆ 主催：金子勝「憲法講座」実行委員会・愛知大学九条の会  
連絡先：垣内暎恵 0532-64-3363 (090-3586-4510) 杉浦雄司 0532-62-0016